

第9回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）チュウキョウダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）ヨシノゼミナール
中京大学	経済学部	吉野ゼミナール

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ）ヨシノパーティーズ	フリガナ）カシワギハシミ	5
吉野パーティーズ	柏木 葉好	

研究テーマ（発表タイトル）

社会保障からみるデンマークとギリシャ～幸福度の比較～

1. 研究概要（目的・狙いなど）

本研究の目的は、デンマークとギリシャの幸福度の順位の違いを社会保障制度の観点から明らかにすることである。2012年から国際連合が発行している世界幸福度報告では、毎年多くのヨーロッパ諸国が上位にランクインしている。我々は、その中でも常に上位であり2016年には第1位であったデンマークと、中でも特に低い順位であるギリシャの二国に存在する大きな順位の差について疑問を持った。この二国の幸福度の差には社会保障制度が大きな要因となっているのではないかと考え、二国の制度の違いについて調査・比較し、研究する。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

2018年の世界幸福度報告のランキングにおいて上位10か国中の8か国をヨーロッパ諸国が占めている。ヨーロッパの幸福度は世界の中でも高い。その中でもデンマークは第3位と上位の順位を維持している。一方でギリシャは79位とヨーロッパ諸国の中でも特に低い順位であり、二国の順位の差異は非常に大きい。この大きい差異の要因として我々は社会保障制度の影響が順位に深く関係していると考え、研究を進める。

● 教育

デンマーク～個人に合った受けたい教育の提供～：

公立学校では教科書代を含む授業料が大学まで無料である。個人の学力のレベルを見て進級を決定する制度が義務教育で採用されている。様々な方法で評価され、志望した高校・大学に進学することができるので、学力以外でも自分を平等に評価してもらえる。大学に通う際は給付型奨学金を送られる。国立国会図書館論文「諸外国における大学の授業料と奨学金」(2015)によると100%支給されていて、支給額は一人暮らしをするなどの環境によって変化する。

ギリシャ～学力重視型教育～：

公立学校では教科書代を含む授業料が高校まで無料である。大学入試は学力を問う受験が一般的だ。私学の大学は少なく、国立国会図書館論文「諸外国における大学の授業料と奨学金」(2015)によると奨学金の支給率は1%である。

● 医療

デンマーク～地域密着型の家庭医制度～

「外務省の世界の医療事情」(2018)によると、1937年にできた国民保険保障法によってデンマーク居住者すべてに医療サービスが無料で提供される。家庭医制度があり、患者が生まれた時からの過去の経歴等を全て把握している。また、家族三世を担当する事ができ、情報を活かして各家庭にあった治療ができる。また、患者を症状によって仕分けする事で、病院での過剰診断を防止し、国の財源の無駄遣いを防ぐことが出来る。これにより、重症者に対して十分な医療サービスを提供することが実現できる。

ギリシャ～税金で賄いきれない公的医療制度～

ギリシャもデンマークと同じく、医療サービスを無料で提供している。しかし、公的医療だけでは十分なサービスを提供できない。「外務省世界医療事情」(2018)によると、国民の大半が私的医療保険に加入している。保険料を払って診察を受けるため、デンマークでは支払われることのない負担が国民にかかる。また、「ギリシャの医療制度と社会的経済」(2012)によると、医療品不足が問題としてあげられ、重傷者への対応が不十分な事が不安の要素としてあげられている。

● 年金

デンマーク～持続可能な年金制度～

「公益財団法人の年金シニアプラン総合研究機構」(2016/4)の資料によると、デンマークはピラミッド型に大きく三段階で分かれている。一階部分、国民年金は100%税金で賄われ、未納にならずデンマークに住んでいるだけで年金が給付されるシステムになっている。付加年金であるATPも給料から強制的かつ自動的に天引きされ、年金がもらえなくなる不安がない。二階部分、三階部分は個別で契約する年金になっている。

ギリシャ～バラマキ年金制度～

「ニッセイ基礎研究所のギリシャ年金制度」(2015)の記事によると、ギリシャも同じくピラミッド型に大きく三段階で分かれている。ギリシャの財源は50%が税金、残りは賦課方式になっている。

3. 研究テーマの課題

我々の研究テーマは、定義や着眼点をどこに置くのか非常に重要となる。一つ目は、社会保障には様々な制度があり、幸福度に繋がる制度を考えて選別する課題がある。制度全体で比較するのは難儀な為、比較を簡易なものにするためには選別が必要になる。幸福度に関与するような国の制度とはどういったものなのか、どこに着目するのかを考えることとした。

二つ目は、社会保障制度が大きく幸福度のランキングに関与している仮定で調査・研究を続けたが、我々の尺度で幸福度を定義しても良いのかという課題があった。2018年に国連が発行した「世界幸福度報告」によると幸福度は、①人口当たりのGDP②社会的支援③健康寿命④人生の選択の自由度⑤寛容さ⑥腐敗の認識の6つの観点ではかる。数値は自分の幸福度が0から10のどの段階にあるかを答える世論調査をし、得られた数値の平均した値であり、主観的な値である。社会保障制度が大きく関与していると仮定で進めたものの、社会保障制度だけで結論づけては適切ではないと我々は考えた。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

一つ目の制度の選別として、両国の社会保障制度の中でも、我々に身近な「教育」「医療」「年金」の3つの観点から違いを見つけることにする。我々がこの3つに着目した理由は、どれも我々の生涯、生活していくのに必要であり必ず関わってくる制度であるためである。3つの観点を調査し、特徴を比較することで幸福度に繋がる結果が見えてくると考える。加えて、比較して出てきた差異をまとめるだけでなく、差異の要因を考える。これにより我々が幸福度に繋がる結果を掘り下げることができ、結論を強固なものにすることが出来る。二つ目の着眼点としては、幸福度は社会保障の観点だけでははっきりとした結果は出ないが、幸福度に直結した社会保障の制度もあると考える。例えば、デンマークの社会保障体制は安心の出来る将来が保証されており、幸福度に繋がる事が予想できる。このように二国の特徴を見つけ、メリットとデメリットをまとめることで関係性を検証する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

主に論文や書籍から情報収集を行う。ギリシャに関する研究が少なく、情報が入手しづらい問題がある。そこで国際比較の中から、ギリシャだけをピックアップして情報を入手する方法を取る。1つ1つの制度の特徴をまとめ、違いをわかりやすくすることで、幸福度に繋がる結果を導き出す。

6. 結果や今後の取り組み

我々は調査結果から、社会保障制度の将来の不確実性が幸福度に繋がると考えた。

この二国の差異の要因として我々は①国にとっての教育の違い②医療保障の「手厚さ」の違い③年金制度の安定性の三つを考えた。デンマークは、学生が幸福な人生を送る為に教育があるという考えを持っていて、大学の給付型の奨学金のように学生に対し惜しみなく支援している。一方、ギリシャは学力や学歴が重視されデンマークとは違い、予備校などが多く基本的にそこで学力を伸ばすといった考えの違いが要因としてあげられる。医療では、そもそも両国の手厚いという意味合いが違う。ギリシャでは、国民みんなに、平等に医療を保証してあげる事が、手厚いという事である。逆に、デンマークでは、自分で治せる病気は自分で治す。その代わりに、重症患者に最大限の保証し、国が命を守る事が、手厚いという考えの違いが要因としてあげられる。年金制度では、デンマークはすべての人に平等にお金が渡る事を望んでいる。ギリシャは、財源確保の為に公務員を早期退職させたが、年金の支給に影響がでてしまった。目の前の現状を解決させる為の短絡的な考え方が違いの要因としてあげられる。

項目・国名	デンマーク	ギリシャ
教育	個人に合った受けたい教育の提供	学力重視型教育
医療	地域密着型の医療制度	税金では補いきれない公的医療年金
年金	持続可能な年金制度	バラマキ年金制度

両国の国の制度の特徴をまとめ、比較をグラフにまとめた。デンマークはお金を国民に平等に分けているイメージで、高い税金で財源を十分に確保し、それを国民の為に惜しみなく使っている。デンマークに住んでいるだけで、暮らしの面を国が守ってくれているので安心である。その他のシステムも継続的にお金がまわるようになっていっているので、不安になることも少ないであろう。一方のギリシャは抱える問題が多く、現状解決のみの不完全なシステムのために国として国民に還元できない箇所が多いが目立った。我々は、以上の研究結果から、社会保障制度の将来の不確実性が幸福度に繋がると考えた。社会保障の観点だけでははっきりとした結果は出なかったが、安心できる将来が保証されていることは幸福度に繋がることが予想される。

7. 参考文献

- デンマーク年金 世界一幸せな国！デンマークが国民幸福度 No.1 である理由が素晴らしすぎた
<https://blog.hanauta18.com/entry/denmark> 2018/09/18
- デンマーク 社会保障制度について 今日が今日のためにある国デンマーク、無料だらけの社会福祉の実態とは？
<https://epmk.net/welfare/> 2018/09/18
- ログミー なぜデンマークは“世界一幸福な国”になったのか 政治体制・社会保障から見る、日本との違い
<https://logmi.jp/264806> 2018/09/18
- 「年金制度と退職後の生活」② <デンマークの年金制度のしくみと実情>
http://www.eurojapancom.jp/jp/web/06_column/index_013.html 2018/10/25
- 「ギリシャの医療制度と社会的経済」(2012) http://e-kyodo.sakura.ne.jp/ishizuka/inoti_39_girisyia.pdf
2018/11/2
- 外務省世界の医療事情 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/europe/greece.html> 2018/11/2
- デンマークの医療制度とその背景にある同国民の生活観についての考察
http://arch.luke.ac.jp/dspace/bitstream/10285/12868/2/SLIU_2_29-31.pdf 2018/11/2
- 東洋経済オンライン病院無料のデンマーク人が保険に入るワケ <https://toyokeizai.net/articles/-/95794?display=b> 2018/11/2
- 国立国会図書館 論文 「諸外国における大学の授業料と奨学金」(2015.7.9)
http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_9426694_po_0869.pdf?contentNo=1 2018/10/22
- ギリシャ 外務省 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/greece/data.html> 2018/10/05
- デンマーク流「幸せの国」のつくりかた 著者:銭本隆行 初版:2012年9月25日 2018/09/28
- 欧州統合と社会保障 労働者の国際移動と社会保障の調整 著書 岡伸一 初版:1999年7月1日

2018/09/29

- ニッセイ基礎研究所 ギリシャ年金制度 http://www.nli-research.co.jp/files/topics/42537_ext_18_0.pdf

2018/09/18

- 公益財団法人 年金シニアプラン総合研究機構 <http://www.nensoken.or.jp> 2018/09/18
- World Happiness Report <http://worldhappiness.report/ed/2018/> 2018/09/18

●パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

特になし

●発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

特になし

【企画シート作成上の注意】 ※「第9回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りです。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、権限の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。